



参加費
無料

第4回 児童虐待・子どもへの暴力防止フォーラム

虐待を防ぎ、 子どもたちが 安心して暮らせる 社会をつくるために

2023年

11/26 (日)

14:00~17:10

(入室開始 13:40)

実施方法

オンライン (Zoom)

※後日、ご登録いただいたメールアドレスに
Zoom URLをお送りします。



お申し込み
定員 **150** 名

下記ホームページからお申し込みください

<https://www.mcfund.or.jp/>

申込締切日：2023年11月17日 (金) 15時

QRコードはこちら ↓



お問い合わせ先

Time Table

タイムテーブル

13:40

入場開始

14:00

開会 主催者あいさつ

14:10

第1部 ゲストスピーカーによる講演

テーマ

「子どもを性暴力から守る～私たち大人がすべきこと～」

警察大学校特別捜査幹部研修所長 小笠原 和美 氏

15:00

第2部 ドコモ市民活動団体助成事業
助成団体による活動報告

● 一般財団法人 とよなか人権文化まちづくり協会
理事 西村 寿子 氏

● NPO法人 そらいろコアラ
共同代表理事 増田 卓哉 氏

● 一般社団法人 コンパスナビ
高橋 多佳子 氏

※ご登壇予定順

15:50

休憩

16:05

第3部 ディスカッション・
質疑応答・まとめ

テーマ

「虐待を防ぎ、子どもたちが安心して暮らせる
社会をつくるために」

コーディネーター 川北 秀人 氏

17:10

閉会

「第4回 児童虐待・子どもへの暴力防止フォーラム」を開催します。

日本では、少子化が進む一方で、児童相談所への児童虐待の相談件数は増加の一途をたどっており、子どもの命が失われる痛ましい事件が続いています。虐待は、子どもの健やかな成長及び人格の形成に重大な影響を与えるため、「発生予防」から「早期発見・早期対応」、そして、虐待を受けた子どもの「保護・自立支援」に至るまで、多職種が連携した支援体制の充実とともに、市民一人ひとりが児童虐待に関心を向け、認識を深めることが重要です。

今年度は、児童虐待の実態と予防教育について認識を深め、子どもたちが安心して暮らせる社会づくりのために、私たちにできることを考えます。

◆ 講演者



警察大学校特別捜査幹部研修所長

小笠原 和美 氏

Kazumi Ogasawara

1994年警察庁入庁。福島県警察警務部長、北海道警察函館方面本部長、警察庁刑事局捜査支援分析管理官等を歴任。2020年4月慶應義塾大学総合政策学部教授(有期)、2022年9月群馬県警察本部長、2023年9月より現職。

2021年幼児・児童向けの性暴力予防教育絵本「おしえて!くもくん プライベートゾーンってなあに?」(東山書房)を監修、出版。性虐待サバイバーとの出会いから、児童虐待対策・性暴力被害者支援の多機関連携のスキームづくりに取り組む。

◆ コメンテーター



津田塾大学客員教授

村木 厚子 氏

Atsuko Muraki

高知大学卒業後、労働省(現・厚生労働省)入省。女性政策や障害者政策などを担当。2009年、郵便不正事件で逮捕。10年、無罪が確定し、復職。13年、厚労事務次官。15年、退官。困難を抱える若い女性を支える「若草プロジェクト」呼びかけ人。2017年度よりドコモ市民活動団体助成事業選考委員、津田塾大学客員教授。2021年より内閣官房孤独・孤立対策担当室政策参与、全国社会福祉協議会会長、全国老人クラブ連合会会長、中央共同募金会会長など。

著書に、『あきらめない 働くあなたに贈る真実のメッセージ』(日経BP社)、『日本型組織の病を考える』(角川新書)などがある。

◆ コーディネーター



IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者

川北 秀人 氏

Hideto Kawakita

京都大学卒業後、(株)リクルートに入社。広報や国際採用などを担当して91年退職。その後、国際青年交流NGOの日本代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。数多くの助成金審査委員等を歴任。(2018年度よりドコモ市民活動団体助成事業選考委員長)。

市民団体のマネジメントや、企業の社会責任(CSR)への取り組みを支援するとともに、大小さまざまなNPOのマネジメント支援、社会責任志向の企業のCSRマネジメント、NPOと行政との協働の基盤づくりも支援している。